

昭和54年度 予算決る

特別会 計予算

万円を計上いたしております。また、有事即応の防災体制強化という観点から、水槽付消防ポンプ車を常置したいと考えてあります。

国民健康保険 特別会計
年々増大する受診率、医療費に保険総額約六割アップを含む三億二千九百二十七万七千円の予算案をもって対応しており、これの執行に当っては、細心の配慮をもって、健全運営を維持する努力をすつもりであります。

農業共済

国民健康保険	329,277 千円	温泉集中加熱事業	52,270 千円
水道事業	83,991 千円	土地取得	5,403 千円
農業共済	60,979 千円		

水道事業

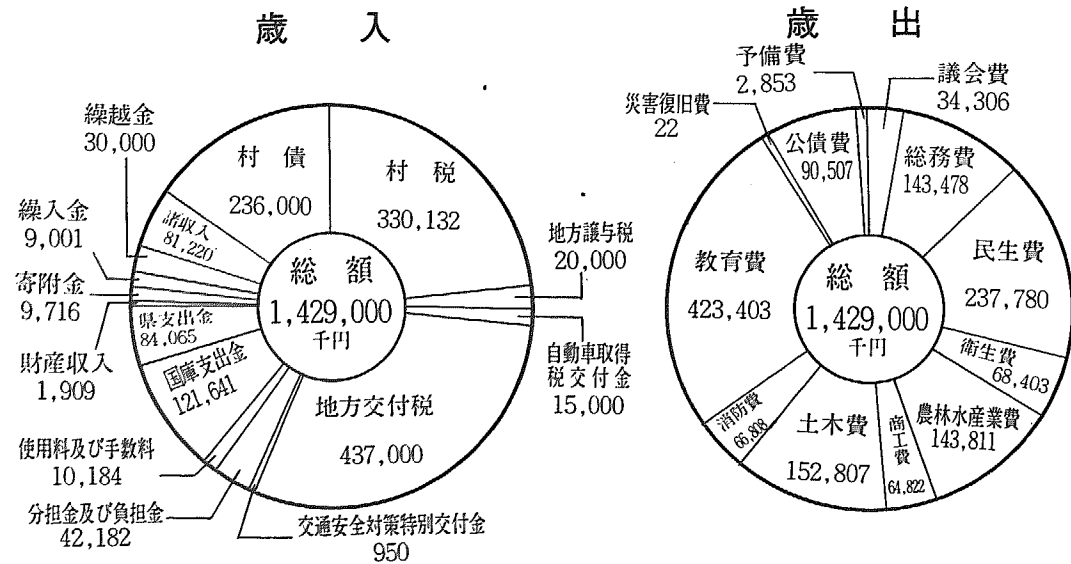
水道事業は、村民生活にとって大きな使命と役割を担っていることを自覚し、定期的な全村断水をさけるため、送水ポンプ直結の自家発電装置を設置するなど水道の安定供給につとめるものであります。

温泉集中 加熱事業

加熱施設の改良と残る配湯本管布設替、第三期工事を継続することとしております。

以上のように述べ、すべての村民が参加と連帯のもとに村づくりに参画しながら、総力をあげ、明るく豊かな岩室村づくりをめざそうと結びました。

昭和54年度一般会計予算の状況



活力ある豊かな村づくりのために 一般会計予算14億2,900万円

昭和54年度 施政の方針



村長就任以来四年、一人間を大切にする村政を優先に、村民の合意を得ながら精いっぱい努力をいたしました。私は、この四年間、多くのみなさんと膝を交え、じっくり話し合い、行政の面で必要なこと、あるいは村民が今何を考え、何を求めているのかを的確に把握し、これらを最大公約数的に集約しながら諸施策を考へ村議会の協賛を仰ぎつつ、村政を進めることができました。これらの貴重な体験を活か

昭和五十四年、第一回定例村議会は、三月九日から、十六日までの会期八日間で招集され、昭和五十四年度一般会計予算及び特別会計予算など五十八案件が上程され、審議の結果、全案件が原案通り可決成立しました。
議会初日、村長は新年度の施政方針についての説明を行い「本村としては、まことに厳しい財政状況下ではあるが、活力ある、豊かな村づくりのために可能な限りの予算措置を講じたつもりである。このため、平常における一般行政経費の節減に努め、財政の重点的、効率的配分を行い節度ある財政運営をもって、村民の期待に応えたい」と述べ、「文教施設の充実と青少年健全育成対策」「建設関係対策」「農林漁業振興対策」「衛生・福祉対策」についての所信を発表しました。以下、その内容について一部要約し紹介します。

主な 施策

文教施設の充実と 青少年の 健全育成対策

公民館の建設及び運動広場の設置
子ども会活動の援助奨励
中学校に特殊学級を新設
いつの時代でも人づくりは行政施策の中核をなすものであります。次代を担う青少年を健全に育成するためには、社会環境の浄化であり明るい家庭づくりが出发点といえます。子どもたちには子どもたちの世界があります。地域に根ざした仲間意識を高め、あそびを通して社会の仕組みやルールを学び、純真な心を積極的に援助奨励するとともに母親を対象とした親子対話の促進などをもって、青少年の健全育成をめざすものであります。

建設 関係対策

二十五万円を計上いたしてあります。義務教育関係は、小学校教育の条件整備を進めるとともに、条件的にもこれに応え、岩室中学校に特殊学級を新設いたします。

農林漁業 振興対策

農村総合整備モデル事業の取組み
農業者中堅層による特別

衛生 福祉対策

研究機関の設置
水田利用再編対策の推進
による割当減反面積については、総額四百八十万円、この助成費を計上するなど、これに応え、岩室中学校に特殊学級を新設いたします。